

高田町内会だより

第 7 号
発行日:平成27年2月1日
発行者:高田町内会
会長 内山 幹雄

――この一年を振り返って――



高田町内会会長
内山 幹雄

今年度の、町内会活動は会員皆様のご協力と、関連機関の支援により当初の活動計画により概ね予定通り遂行することが出来ました。

活動内容の内、会を和やかに運営するための、各種親睦行事や、音楽会、講演会等は多くの参加者があり好評をいただきました。

一方で、安全・安心できる街づくりのための、防犯パトロールや、地域防災拠点訓練には参加状況があまり芳しく有りませんでした。

この一年の活動内容を確認反省し、安全・安心できる街づくりの活動を更に重点的に取り組むことが望ましいとの判断を致しました。

そのためには、会員皆様のご意見を拝聴し、ご協力の得られますような活動内容の構築に努めて参りますので、是非、町内会役員としてのご参加ご支援をお願いいたします。そして高田町内会が皆様の頼りにされる組織になりますよう努めて参ります。

☆第3回 高田町内会会員交流会開催

11月24日、71名の参加者で行いました。会の目的は、町内会を支えて下さっている組・班長と理事との親睦や相互理解を深め、町内会活動に積極的に参加する人を増やすことです。

快晴の日、テーマパーク巡りと味覚の旅に大型バス2台で、高田駅前を晩秋の千葉に出発。途中海ホテルで東京湾を眺め、三井アウトレット木更津に開店の10時に到着。店が増えて何と248のブランドショップ、規模に驚きました。ヤング層家族連れが多く、高齢者向きでは無いものの目の保養ができました。

その後昼食場所の道楽園に向け館山道を南下。名物の海産物浜焼きを、焼きながらゆっくり堪能。



富山町のみかん狩りでは、傾斜のきつい畑を上下してたわわに実った中から選び味わいました。

日が傾きかけてから東京ドイツ村に移動。関東三大イルミネーション認定地。幻想的な眺めで、感動的でした。

「次回も参加したい。」と多くの人からの声があり、成功裡に会を催すことができました。

会員交流会委員 北見喜重

☆高田中・高田東小防災拠点活動報告

今年度の活動内容はご理解頂いている事と思えますが万一に備え、又次年度の為に確認下さい。拠点活動は連合町内会活動のひとつで **8 町会の役員が運営に当たっています。**

高田地区8自治会町内会の加入世帯数は下表の通りです。

* 町内会別会員数 *

高田町内会	3370
住宅自治会	170
住宅親交会	400
東町会	410
親和会	460
中央町内会	650
自治会しらさか	58
西原自治会	243
合計	5761



町内会加入世帯数の半分強を高田町内会が占めています。防災拠点活動に限らず高田町内会の役割は連合町内会の催しに於いて**大変大きな役割を担っています。**

拠点の避難者受け入れ人数は**両拠点共 150 人が限度です。**因みに一人分は**1m×2m**です。

防災拠点訓練でご覧頂いた通り避難場所に敷設して有るブルーシートにはひとり分の避難スペースが分かる様に線が引かれています。運営に当たる役員も十分と言えず、**スムーズな運営には避難者のご理解とご協力が必要です。**

委員会では予め**公園や広場などに「いつとき避難場所」**を設け、責任者を決め最も安全な**集団避難方法**を取り入れています。

何時起こっても不思議は有りません。

会員の皆さん日頃より良い準備をしておきましょう。

高田東小学校防災拠点委員長 宮田寿雄

☆ ペタンク グラウンドゴルフ大会 ☆

町内会チームが高田地区3大会で優勝

ペタンクとグラウンドゴルフ大会には港北区役所地域振興課後援と横浜市市民局後援があり、それぞれ生涯学習とスポーツ普及が目的ですが、最近では区民の健康年齢維持という社会的な意義も生まれており高田町内会のチームも参戦しています。



(写真は11月15日高田地区大会の開会式)

気になる平成26年度の戦績は次の通りです。

地区大会レベルでは、ペタンク大会(6月)が参加20チームで優勝、準優勝と3位に、グラウンドゴルフ大会(11月)が参加24チームで優勝と準優勝、さらに親善ペタンク大会(10月)が参加14チームで優勝です。

港北区レベルでは、ペタンク大会(9月)が参加72チームで18強、「さわやかスポーツ」グラウンドゴルフ交流大会(11月)が参加51チームで28位です。3月にはグラウンドゴルフ大会が控えています。

体育部長 黒瀬義孝

☆ 各種団体委員の活動紹介 ☆

各種委員会の活動を、簡単にご説明致します。

(平成25年3月改訂「港北区 自治会町内会活動のしおり」を要約しました。)

消費生活推進員

悪質商法被害防止に関する啓発講座の開設、環境にやさしい購買行動の推進や消費者と事業者の交流を推進するものです。

スポーツ推進委員

スポーツ振興を目的に、地区のスポーツ大会の開催、市・区単位実施の駅伝大会、グラウンドゴルフ大会等の事業への参画・協力を行います。

環境事業推進委員

ヨコハマ3R 夢プランを進め「資源循環型」だけでなく、ごみそのものを減らす「発生抑制」を推進し、脱温暖化に向けた行動の他、清潔できれいな街づくり等に取り組みます。

明るい選挙推進協議会推進委員

選挙に関する啓発活動を通して、きれいな選挙の実現と有権者の積極的な投票参加を目指すとともに、選挙時の業務への協力を行います。

保健活動推進員

地域における健康づくりの推進役として、生活習慣病予防などの健康づくり活動や地域における体力測定、健康体操、ウォーキング、禁煙啓発活動、子育て支援などを行います。

家庭防災員

自らの家庭は自らの手で守る「自助」から始まり、地域防災の担い手として地域の防災訓練に参加したり、自主活動を行います。

上記の委員の他にも、青少年指導員、民生児童委員が、地域生活向上等のために地道に活動していただいています。

広報委員会

高田って どんどころ? -3-

☆ 野菜生産の土地 ☆



高田町の山本記念病院に行くバス通り右には、斜面に畑が広がっています。遠くに目を移すと武蔵小杉の高層ビルが望め、対比が面白いです。

この通りは季節に関係なく、友人・夫婦連れ立って散歩を楽しむ姿を見かけます。健康維持やリハビリの人にも、季節の変化を味わえる人気コースの一つです。

高田は昔から巻物野菜(キャベツ・カリフラワー等)の生産が盛んで、横浜や東京などの市場に出荷しているそうです。

広報委員 松田正邦

編集後記

「親しまれる広報紙を」と心掛けています。第7号では4回の広報委員会を開き完成させました。「高田って どんどころ?」では、みなさんからの原稿をお待ちしています。(M・S 記)